

# 静岡県精神保健福祉協会 News Letter -No.13-



## 巻頭言



静岡県精神保健福祉協会 常務理事

小林 眞一（静岡県健康福祉部障害者支援局障害福祉課 精神保健福祉室 室長）

改正精神保健福祉法が平成26年4月から施行されました。改正法では、「精神障害者の医療の提供を確保するための指針の策定」、「保護者制度の廃止」及び「医療保護入院の見直し」等が主な内容となっています。それぞれの内容についてはここでは触れませんが、指針については、改正法と同時に適用され、その前文では、「入院医療中心の精神医療から精神障害者の地域生活を支えるための精神医療への改革の実現に向け、精神障害者に対する保健・医療・福祉に関わる全ての関係者が目指すべき方向性を定める。」とうたっています。



そもそも、この改革は、平成16年9月に精神保健福祉の改革ビジョンが示され、「入院医療中心から地域生活中心へ」という基本的方策の実現が掲げられたことに始まり、「国民の理解の深化」、「精神医療の改革」及び「地域生活支援の強化」を10年間で進めることとなりました。

この10年間で平均在院日数が減少するとともに、1年以内に退院する率が約9割に達する一方で、入院患者の高齢化が進んでいます。入院期間が延びれば延びるほど地域生活への移行は困難となります。

国民の4人に1人が65歳以上という高い高齢化率、65歳以上の認知症患者が推計で240万人超という厳しい現実の中で、障害福祉サービスや在宅医療・介護サービスの充実など様々な課題に対応して、さらに改革を進めていくことが私たち精神保健福祉行政に携る者に課せられた責務であり、医療・保健・福祉等の現場の声に真摯に耳を傾けながら取り組んでまいります。

# 第五十三回 静岡県精神保健福祉協会総会を開催 いたしました。

平成26年6月25日(水)静岡県男女共同参画センター（あざれあ）6階大ホールにおいて、第53回静岡県精神保健福祉協会総会を開催し、会員機関や市町職員など多くの方が参加いただきました。御来賓として、静岡県健康福祉部障害者支援局障害福祉課精神保健福祉室室長 小林真一様、静岡県経営者協会専務理事 秋山辰巳様の御出席をいただきました。

総会では、平成25年度事業報告、平成26年度事業計画など、5つの議案が審議された後、知事表彰、精神保健福祉協会会長表彰の授与を行いました。



会長 加藤正武を議長として総会開催



静岡県経営者協会専務理事 秋山辰巳様よりご祝辞をいただきました



静岡県健康福祉部障害者支援局障害福祉課精神保健福祉室室長 小林真一様よりご祝辞をいただきました

総会終了後、「精神障害者ピアヘルパーの実際～ピアヘルパーと事業所から～」と題して社会福祉法人恵友会居宅介護事業所やすらぎの施設長渡邊美奈子氏とピアヘルパー西純一氏による記念講演が行われました。渡邊氏より、事業所の特徴が話されました。利用者の内訳としては統合失調症圏の方が多く、頻度としては週1・2回、サービス内容は掃除を希望する方が多いとのことでした。ピアヘルパーに関しては、統合失調症であることは一つの個性であり、ピアだからという事をはじめに利用者にあかす必要はない。健常のヘルパーと同じ給与体系であり甘えは許されない。就労提供の場の一つとして、今後もピアヘルパーを積極的に受け入れていきたいとお話がありました。

西氏から、自分が担当している事例と少々失敗した事等体験談をお話し頂き、利用者に関わっていて、ちょっとした利用者の進歩が仕事のやりがいになっているとの話がありました。起床・就寝時間、休日の過ごし方等、仕事に穴をあけないように、自身の健康管理に大変気をつかわれている様子が伺えました。講演終了後には、家族会やヘルパーステーションの方から多くの質問があり、講演会は盛況のうちに幕を閉じました。



撮影協力：(公社)静岡県断酒会様 ありがとうございます

# 平成26年度表彰者紹介 (敬称略)



## 知事表彰 (功労別 保健衛生功労) <個人の部>

お名前	ご所属
村瀬 静子	特定非営利活動法人 明生会

## 精神保健福祉協会長表彰 (特別功労表彰) <個人の部>

お名前	ご所属	お名前	ご所属
田島 勝正	社団法人静岡県断酒会	前田 令子	特定非営利活動法人 精神保健福祉会みどり会
山崎 健司	社団法人静岡県断酒会	平岡 良江	精神保健福祉焼津心愛会
藁科 芳三	NPO法人精神保健福祉 島田親愛会	菅原 小夜子	静岡県精神保健福祉士協会
伊藤 起美江	精神保健福祉会まごころ会	苦竹 幸枝	NPO法人静岡市静心会
橋 高恵子	御殿場小山地区精神保健福祉会 つくし会		

## 精神保健福祉協会長表彰 (永年勤続功労表彰) <個人の部>

お名前	ご所属	お名前	ご所属
竹内 のり子	医療法人好生会 三方原病院	稲垣 治代	医療法人財団新六会 大富士病院
大田 浩子	医療法人好生会 小笠病院	萩原 笑子	医療法人社団凰林会 河津浜病院
松本 直江	医療法人社団曙会 佐鳴湖病院	山崎 京子	医療法人清仁会 日本平病院
勝亦 千香子	公益財団法人復康会 鷹岡病院	坏 愛子	医療法人清仁会 日本平病院
青木 香織	公益財団法人復康会 鷹岡病院	辻 洋子	医療法人清仁会 日本平病院
糀本 真紀	公益財団法人復康会 鷹岡病院		



## おめでとうございます

総会では、精神福祉の推進に御尽力された方々が表彰されました。主な表彰内容は…

### ●特別功労表彰

精神保健福祉関係団体の役員であって、理事以上の職に10年以上在職している方々等です。

### ●永年勤続功労表彰

精神保健・医療・福祉に関する職場において勤務、従事した期間が15年を超え、その功績が顕著である方々等に贈られました。

# 心の健康づくり講演会のご案内



精神保健福祉協会では、地域精神保健福祉思想の普及の向上及びその啓発を図り、県民の精神保健福祉の向上を資するため適当と認められた団体に対し、こころの健康づくり講演会開催の支援を行っています。今年度開催された講演会と、今後開催予定の講演会をご紹介します。

## すでに開催されたこころの健康づくり講演会をご紹介します！

### ■主 催：NPO法人さざなみ会

平成26年6月15日(日)

／湖西市市民活動センターにて

演 題：社会資源を活用した在宅生活

「僕の生きる意味とACT伝説の名ゴールキーパー」

講 師：(株)ほっけ 看護師 豎山禎代氏

自伝紹介：統合失調症当事者 大羽伸幸氏



#### <講演会の様子>

参加人数は44名でした。

精神疾患と向き合う一人の当事者の在宅生活をご本人のコメントと合わせACTについて分かりやすく紹介されました。参加者からも「一人で生活できたらなァー」との感想もあげられ大変参考になった良い講演会でした。

### ■主 催：島田市福祉課

平成26年7月10日(水) /島田市役所にて

演 題：思春期の発達障害とその対応に

ついて～ひきこもりのことも含めて

講 師：静岡てんかん・神経医療センター

杉山 修氏



#### <講演会の様子>

参加人数は70名でした。

思春期の発達障害への対応について大変わかりやすい内容であったため好評でした。多数の親御さんたちの参加がありました。

## 今年度開催予定の講演会です

開催日時	会 場	内容、講師	主催団体
平成26年 8月28日(木) 19:00~20:30	菅山公民館 (牧ノ原市)	心の病がありながら生きる人たちについて 特定非営利活動法人こころ 施設長 菅原小夜子氏	特定非営利活動 法人 こころ
9月6日(土) 13:30~15:00	袋井総合センター	うつ病予防・こころの健康づくり 医療法人社団進正会 股部病院 山名 純一氏	袋井市健康推進部 健康づくり政策課
9月6日(土) 13:30~15:00	菊川市総合保健福祉センター (プラザけやき)	うつ病の早期発見・症状・対応について ／自殺予防について 菊川市立総合病院 精神科医 大城 将也氏	菊川市 健康づくり課
9月20日(日) 13:00~15:30	菊川市総合保健福祉センター (プラザけやき)	成年後見制度を理解するために 菊川市社会福祉協議会 社会福祉士 堀川 直樹氏	あしたばの会
10月27日(月) 9:30~	三島市保健センター	こころの傾向を知ろう 臨床心理士 八木 阿紀氏	三島市役所 健康づくり課
11月6日(木) 13:30~15:00	大仁保健センター	地域で心の健康づくりを進める講演会 エムオーエー 奥熱海クリニック 佐久間哲也氏	伊豆の国市 社会福祉協議会
11月29日(土) 13:30~15:00	御殿場市民会館	親なき後を考える SST普及協会 創造美育協会 高森 信子氏	NPO法人すぎな つくし会

## 自死遺族支援事業の受託終了のお知らせ

当協会では、平成22年度から静岡県の委託を受け、皆様のご協力を賜りながら自死遺族支援事業を実施してまいりましたが、この度、平成26年3月31日をもって、当該事業の受託を終了することとなりました。

四年にわたりご理解とご協力をいただきました皆様に心より感謝申し上げますとともに、今後とも変わらぬ御指導御支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

なお、当協会でおこなってきた自死遺族のための個別相談「すみれ相談」と自死遺族自助グループ「東部わかちあい すみれの会」につきましては、引き続き、静岡県精神保健福祉センターの事業として継続します。



## 静岡県精神保健福祉協会 会員募集

- 目的● 静岡県精神保健福祉協会は、県民に対して精神保健福祉思想の普及、啓発活動をはかり県民の心の健康を保持、増進と精神障害に対する偏見の除去（正しい理解）をめざしています。
- 発足● 昭和37年2月28日
- 会員● 行政（県関係部署・機関、市町）、精神科医療機関、障害福祉サービス事業所、民間企業、個人、学識経験者、関係団体代表 計151件（内、特別会員27人）
- 運営費● 会員年会費及び県補助金等によって行っています  
 （年会費）診療所年会費 15,000円 一般企業等 5,000円～20,000円  
 個人 1,000円など  
 会員申込書を下記協会住所まで送付願います。折り返し御連絡いたします。

### 静岡県精神保健福祉協会

〒422-8031 静岡市駿河区有明町2-20 静岡総合庁舎 別館4階

TEL & FAX 054-202-1220

E-mail: sizuoka\_seisin@ybb.ne.jp（事務局出勤日 火・木・金の9時～16時）

# 心の健康フェア2014

## 第36回 ハートフルアート展

静岡県障害者芸術祭 参加事業

### 入場無料

会場：静岡市民文化会館  
4階B・C展示室

精神に障害のある方たちの作った作品展

主催：静岡県精神保健福祉協会  
共催：静岡県精神科病院協会・静岡県

- 展示期間 平成26年10月31日(金)～11月5日(水) 9:30～16:30  
平成26年11月6日(木) 9:30～13:00
- ハートフルアート展表彰式 11月6日(木) 14:30～  
静岡市民文化会館 3階 大会議室 (講演会終了後開催)
- バザー・うまいもの市 11月6日(木) 11:00～15:00  
静岡市民文化会館 3階 大会議室 (講演会終了後も開催予定)

後援：中日新聞東海本社、朝日新聞静岡総局、毎日新聞静岡支局、  
読売新聞静岡支局、静岡新聞社・静岡放送、NHK静岡放送、  
静岡第一テレビ・テレビ静岡・静岡朝日テレビ・FM Haro!

(随時変更)

## 元気な心で元気な毎日 ～心の健康にとって大切なこと～



【講師プロフィール】昭和43年生れ。大阪育ち。神戸大学卒。平成17年3月「こころ元気研究所」を設立。行政、PTA、福祉ボランティア団体、企業等、多方面から年間180箇所もの講演・研修依頼を受け、日本を元気にしている『こころ元気配達人』

【資格】産業カウンセラー・日本メンタルヘルス協会 基礎カウンセラー・心理相談員・認定コーチ



## 参加型講演会

平成26年 11月6日  
会場 静岡市民文化会館 3階 大会議室 (定員300人)  
開場 11時00分  
開演 13時00分  
終演 14時30分

お申込・お問い合わせ  
静岡県精神保健福祉協会  
TEL 054-202-1220

●こころ元気研究所 所長 ●  
かまた びん  
鎌田 敏 氏

入場無料

【当協会の活動に御賛同いただいている会員企業の皆様をご紹介します】 静岡銀行 清水銀行 静岡信用金庫  
浜松信用金庫 島田信用金庫 磐田信用金庫 (株)J-オイルミルズ静岡工場 (有)サカエ印刷 静岡県百貨店協会 (敬称略・順不同)